

今後の改善策

1 自己評価に基づく今後の改善策

- ①ICT 活用やいじめ防止などの取組について情報発信を行う。
- ②保護者が視覚支援や環境調整の好事例を発信する機会を検討する。今後も懇談などで個に応じて話す。お便りやホームページでの周知も検討する。
- ③進路や将来につながる情報発信を継続して行う。
- ④人権を意識した言葉遣いについては継続して教職員へ働きかける。(児童生徒、職員同士)

2 学校関係者評価に基づく今後の改善方策等

- ①新型コロナウイルス感染症対策については今後も家庭と学校が連携して取り組んでいく。
- ②働き方改革として健康障害防止の観点で働きやすい職場環境作りを進めたり、情報の共有・業務の効率化の観点で電子化を進めたりしていく。
- ③進路決定に向けて保護者に情報発信するとともに、コロナ禍における実習など子ども達にとって必要なことを継続する。
- ④学校評価の分析を細かく行い、より具体的な意見を集約して改善していけるようにする。
- ⑤学校ホームページの閲覧を保護者に積極的に発信する。